

東京江東ロータリークラブ

2022~2023年度 テーマ

イマジン ロータリー

IMAGINE ROTARY

RI 会長 ジェニファー E. ジョーンズ 地区ガバナー 嶋村 文男

楽しもうロータリー

～仲間を増やし みんなで楽しい未来へ～
クラブ会長 小野 綾子

Vol. **61**

No. **10**

第2850例会
2022年10月18日号

今日の卓話

江東ロータリーを学ぶ

「ビデオ上映」

お楽しみマジックショー

次回例会案内

東京ベイ R C
合同夜間例会

E-mail : koto.re@sweet.ocn.ne.jp http://www.koto-rotary.jp

例会報告

9/13 訂正出席率 100%
10/4 会員数 22 名中 21 名 出席率 95.45%
ゲスト 【東京向島ロータリークラブ】
副代表幹事 小林康徳 氏
株田丸製作所 田丸厚子様 小嶋昭子様



会長・幹事報告



・2022年10月のロータリーレートは、1ドル=145円です。

【配布物】2022-23年度ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典

【回覧】ファミリーハウス通信 NO.93・ロータリーの友 10月号・たんぼ通信 No161

<委員会報告・その他>

大澤栄一ガバナー補佐：ポリオの街頭募金について
板倉親睦委員長：親睦旅行について

在籍50年おめでとうございます



私の趣味・家族・仲間たち

・大澤秀利会員・

同窓会の仕事は、さほど忙しくはないので、ほぼ毎日が日曜日状態です。

その為、平日外出の多い家内とのトラブル、、、を避けるため、家内が家にいる土日にボランティア活動に出かけています。

土曜日は障害者のガイドヘルパーを、日曜日は少年野球のお手伝いと、大いご若さと元気を頂いています。



ニコニコボックス

小林地区副代表幹事：来週 RYLA の沖縄現地視察と RLI トレーニングに一週間に2回沖縄へ行ってきました！
小野会長：大野様 本日よりよろしくお願い致します。
末次幹事：本日も宜しくお願いします。
大澤栄一ガバナー補佐：10/23 ポリオ募金を錦糸町北口で行います！よろしくお願い致します。
大澤(秀)君：本日も宜しくお願いします。
河西君：本日も宜しくお願いします。
伊藤(海)君：本日もよろしくお願い致します。
鈴木君：大野利美知様卓話を楽しみにしています。
小嶋君：昨日はベロベロでした。今夜もベロベロになります。
伊藤(三)君：大野様今日の卓話を楽しみにしております。
平手君：大野様卓話楽しみにしております。
大島君：菅澤さん、在職50周年おめでとうございます。大野様、卓話宜しくお願いします。
鯉淵君：よろしく。
板倉君：10月.11月.12月親睦活動が目白押しです、みなさまよろしくお願い致します。
堀君：今日も宜しくお願いします。
田澤君：菅澤さん、50周年記念おめでとうございます。
益子君：大野様、卓話よろしくお願い致します。
大木君：久しぶりですよろしくお願い致します。
熊川君：本日も宜しくお願い致します。
古賀君：季節の変わり目なので体調に気を付けてください。

合計 75,000円
累計 423,000円



事務局は午前10時から午後16時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください

●例会場 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト21 東京内 TEL : 03(5683)5683 ●例会日 / 毎週火曜日12時30分~13時30分
●事務局 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト21 東京内 TEL : 03(5632)3777 FAX : 03(5632)3737



「起業から上場まで」

ファーマライズホールディングス株式会社 代表取締役会長

大野 利美知 様



ジェネリック薬品をご存じの方は多いと思います。今はこのジェネリック薬品が少なくなって医療現場では困っています。理由は、ジェネリック薬品の製造過程に問題があって、厚生省の許可通りに製造していなかったんです。小林化工というジェネリックメーカーの爪水虫の錠剤に大量の睡眠剤が混じっていてそれを服用した患者に被害が出ました。厚生省がそれを機に、各ジェネリックメーカーを調査したところ多くのジェネリックメーカーが製造を中止せざるを得ない事態になってジェネリック薬品が品薄になっています。

医薬品には、医薬品を開発した先発メーカー品と、この先発品の特許が切れてから製造されたジェネリック薬品があります。特許が切れてから製造するので、開発費がかからない。

発売するときにたくさんの試験項目がありますが、ジェネリック薬品は数項目しかない。

だから、安価な薬が製造できるのです。

厚生省は、健康保険予算の関係上ジェネリック薬品を患者に出すように、病院側にも薬局側にも強く働きかけています。我々は健康保険の仕組み上、それに従わなければいけません。

薬の錠剤を思い出してください。この錠剤の中は薬の成分と、溶ける時間を調節するのに用いる賦形剤、薬を光、熱、湿気などから保護する安定化剤の三つの部分で構成されています。特許が切れるのは薬の部分だけです。賦形剤と安定剤は特許が切れません。

賦形剤の働きは溶ける時間の調整です。ひと昔前までは一日三回服用する薬がほとんどでした。今の服用は飲み忘れ防止から一日一回か二回が主流です。賦形剤が解ける時間調整しているために可能になりました。薬の成分は光、温度、湿度に非常に弱いので安定化剤がこれから守っています。賦形剤と安定化剤は特許が切れないのでジェネリック薬品はここが自社開発しますがここが弱いんですね。

今までなら家族、親戚、友人には先発薬品を飲むようにと言っていました。

これからジェネリックメーカーが厚生省の指導通りの製造過程を作り上げたら安心して服用できる世になると思います。

当社は、36年前、36歳の時に創業しました。ロータリーに入会したのは5年後の41歳、東京北RCのメンバーの医師に進められて入会しました。入会時、会社の規模は店舗数7件、社員数24~25名、売上4億円くらいの規模でした。

現在は、売り上げ約520億円、社員数約2,000名、店舗数350店舗、東証プライムに上場

この数字から、ロータリーは仕事を邪魔はしない。むしろ大きくプラスになっているのでは。

当時は、まだ医薬分業制度を採用する病院、診療所も少なく発行される処方箋も少なかった時代です。これから日本の医療は絶対に医薬分業になると信じていました。欧米などは医療の最初から医薬分業です。王政時代に毒殺が多く、診察と薬は別の人に作らせよう。これが医薬分業です。医療現場のトップ、医師の治療方針には医師を牽制できる人はいませんでした。医薬分業では、薬学を学んだ薬剤師が薬を調剤すれば、組み合わせでの相互作用、副作用などが防げ、医療事故が減少する。これが医薬分業の大きなメリットなのです。最初の1軒目を文京区湯島に開業しました。それから医薬分業のメリットを説いて営業に回りますが、当時は分業してもらえないまでは2年以上かかるのが普通でした。中には8年以上も通ってやっと医薬分業に踏み切るという病院もありました。制度ができて年数がたつと新しい制度になじまなかった医師たちも引退し、若い医師たちの時代になるといっきに分業が進んできました。

当時の東海銀行から人を入れ、数年たった2006年、売上、利益ともほぼ上場規定を超えたのでジャスダックに上場しようという提案。いろいろな障害がありました。当時社会問題になったライブドア。監査法人の責任を問われ、責任を問われないように頑なに証券会社、東京証券会社の審査部の調査に何も話さず協力をしないために上場が危機的な状態になり苦労しましたが、翌2007年2月21日にジャスダックに上場して東証で名物の鐘を鳴らしました。それから7年後2月に一年内に東証一部に行くことを目的として、東証二部に申請し上場。翌15年1月に一部に上場を果たしました。今般、東証の改革でプライムとスタンダードに別れましたが、プライムを選択。維持するのは難しいので今後一層の努力が必要になりました。

江東区教育委員会宛に本を進呈



9月29日、メンバーの小嶋さんと江東区議佐藤信夫先生のご紹介により、江東区教育委員会宛に本を進呈を行いました。江東区内の全図書館に、ウイグルの人権侵害が書かれた本、清水ともみさんの「私の身に起こったこと」を置いて頂く事になりました。現代社会において、今なお行われている人権侵害の現状を、少しでも沢山の人に知ってもらえる機会となったと思います。江東ロータリークラブは、引き続き人権についても真剣に活動していきたいと思っています。